

私の街歩き



2歳児担当 玉野 力

small alley



最近半袖では少し肌寒く感じるほど気温も下がってきて、夏の終わりの儚さを感じています。

今月は、僕が家からsmall alleyに向かうまでの道のりをご紹介します。実はとても近い距離に住んでいるので、道のりはほとんど一本道です。毎朝この坂を下っていきます。

なによりこの道で僕が一番面白いと感じるのは人間模様です。



とあるカフェの前では、時計を大事そうに握りしめ、行き交う人波を目で追いながら想いに耽ってる男性がいます。あっちを見たりこっちを見たり文字通りキョロキョロと周りを見渡すあの男性は、誰かを待っているのでしょうか。

漂う哀愁を感じる事が通勤時の習慣になっているような気がします。



そこから少し下っていくと、会社の前でいつも同じくらいの時間にすれ違う人がいます。すれ違う場所がその会社ではなく並木橋に近かったりすると相手の方が時間に焦りを感じて小走りになったりします。

いつもより早いぞ！？と不安になるのかもしれませんが。

しかし逆もまた然り...



また、いつも仲良く出勤されてるご夫婦が連日1人ずつ出勤してたりすると、昨晚喧嘩でもしたのかな？もしかして入院...！？友達と旅行にでも行ってるのかな？

などと、色々な想いを浮かべます。全く関係のない人なんですけどね。

あくまでも僕の妄想なので現実はもちろんわかりません。

それでもこのたった数分のうちに、図らずも想像のチャンネルが何度も切り替わってしまう街歩きって、本当にいいものですね。

9月の保育主題

『見上げれば またたく星空 すてきなお月さま』
空を見上げ、あたりを見回すと秋の訪れに気づく

社会福祉法人 東香会

保育理念 『いきいき』

合言葉 『すべて子ども中心』

基本保育方針

『私たちは、今ここで「こどものたからもの」を大切にします』

『地域で安心して子育てができるように！』

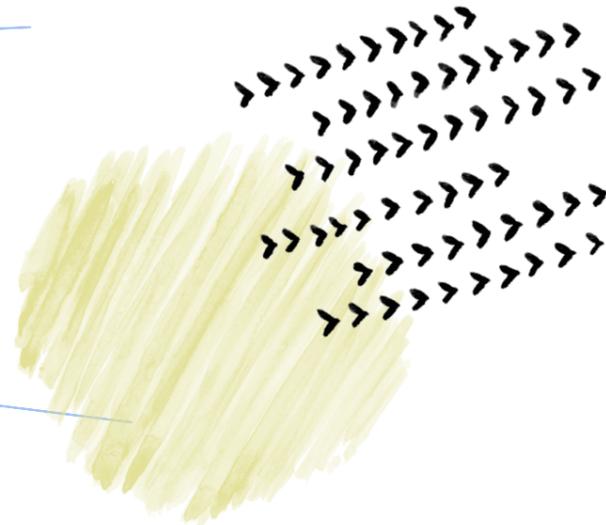
『子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者』

名古屋さん

の

コラム

「いっささんとゆうさんと大森さんの盆踊り」



立秋をすぎてから、秋らしい空を眺める日が増えました。最近、まだまだ夏のように、秋っぽい、と日々暑さや風を感じながら、園までの道のりを歩いています。8月初旬は家から出た瞬間に汗がぶわっと出ていましたが、ここ数日は渋谷スクランブルの建物に入る手前でやっと首に汗が滴り落ちる程度になりました。

発汗まで0分だった真夏から、20分程度で汗をかく季節にうつりかわってきたのですね。汗のかき具合で、秋の訪れを感じております。

唐突ですが、汗っかき＝代謝が良い、と言われることがありますが、実際どうなのでしょう。汗と代謝について詳しい方、名古屋を見つけたらお声がけください（笑）

8月におこなった夏祭り。2階も3階も出店がでて、いつもの声や生活音が一音高くなり、子どもも大人も心が踊っているのがわかりました。そのごちゃごちゃとした様子を見て、小さい頃によく行っていた地域のお祭りの情景を思い出しました。

お祭りの日って、こんなにたくさんの方が住んでたのかと思うくらい、人が行き交いますよね。知り合い、見たことはあるけれど面識がない人、全く知らない人が集まって、バラバラなはずなのに一体感を感じることができます。お祭りって面白い。

しかし小学生時代の私は、夏休み最後に開催される学校のお祭りが大の苦手でした。とりあえず夕飯として焼きそばを食べ、その後は盆踊りをひたすら踊り続けていたことがありました。

お祭り終了後、校長先生から即席で作られたであろうメダルをもらったことを覚えています。

alleyでも夏祭りの終盤に盆踊りがあり、浴衣を着た大人が神輿を囲って踊っていました。すると、子どもたちも音楽につられて、踊りの輪の中に入ってきます。大人の見よう見まねで踊る子どもたちがいたり、音楽に合わせて自由に踊る子どもたちがいます。

その様子を窓側に座ってじっと見つめるIさんとYさん。踊りはしないものの、盆踊りのリズムにのる2人、「なんだこれ〜」「うるさいな〜」と言いつつもその場からは離れません。

そのうち踊ってる友だちに手を伸ばしてみたり、立ち上がったたり、また座ってみたりを繰り返しています。立ち上がったと思うと、Yさんが一足、踊る輪の中に入りました。するとIさんも一瞬輪の中に入ります。Yさんが何歩か足踏みをし、また窓側の方へ戻ろうとすると、その何秒後にIさんがYさんの顔を見て、同じように窓側の方に戻りました。ニヤニヤ顔の2人、“恥ずかしいのかな〜”と思いつつ様子を見ていると今度は違うアプローチをし始めました。

踊る大人のそばに近づき「ねえねえ、抱っこして〜」とIさん。なるほど、抱っこしてもらってリズムにのる作戦か...何度か挑戦するものの、なかなか抱っこしてもらえず、残念ながらその作戦は失敗となりました。

そんなことがあった盆踊り後、大森さん（保育士）が「今日踊りに入れなかった子をうまくフォローできなかったんです」「踊ることにいっぱいいっぱい」と申し訳なさそうに事務所に入ってきました。

その場でお互い言葉にしないものの、思いが通じ合いそうで通じ合わない状態だったのだと思いました。盆踊りでそんな思いの絡み合いがあったことを目の当たりにして、人と人の繋がり面白いなと思いました。親子、友だち、夫婦、恋人、こんなことが日常茶飯事に起きているのだらうなとつくづく思うのでした。

9月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9 重陽の節句	10 十五夜	11
12	13	14	15	16	17	18
19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24	25
26	27	28	28	29	30	

お知らせ

0歳児乳児健診

第三者評価訪問調査（第三者評価担当者の方が来園します）

ー 看護師よりー

0歳児乳児健診 9：30～
つぼみ組の皆さんは当日なるべくお休みされないようご協力お願いします。

ー キッチンよりー

まだまだ暑い日が続いていますが、朝晩のさわやかな風に秋の気配を感じられるようになりました。涼しくなり、なんだか食欲が湧いてきそうでソワソワします。食欲の秋が楽しみです！

今月の旬の献立として、9/9（重陽の節句）に菊の花入りおひたし、9/22（お彼岸）にはおはぎ、9/30に栗ご飯を提供する予定になっています。

先月提供した「冷やしトマト」は子どもたちの目の前でカットし、大人気でした。トマトが苦手な子も「めっちゃ小さいの!」と言って食べてくれました。苦手は克服してもらいたい気持ちはありますが、何より楽しく食を通じて夏を感じてもらえたことが嬉しかったです。

8月の感染症

新型コロナウイルス感染症 4名
手足口病 15名
ヘルパンギーナ 1名